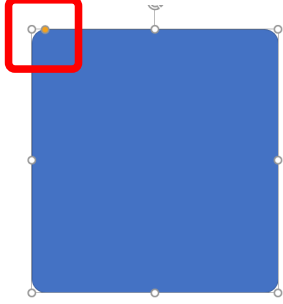
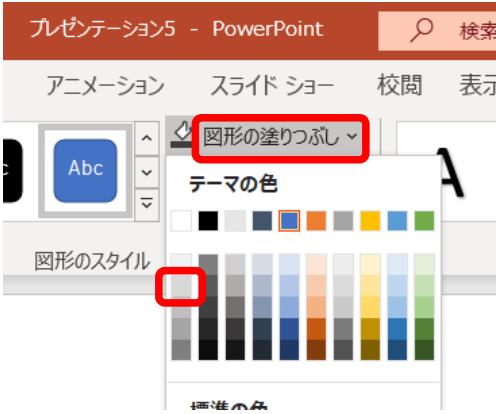
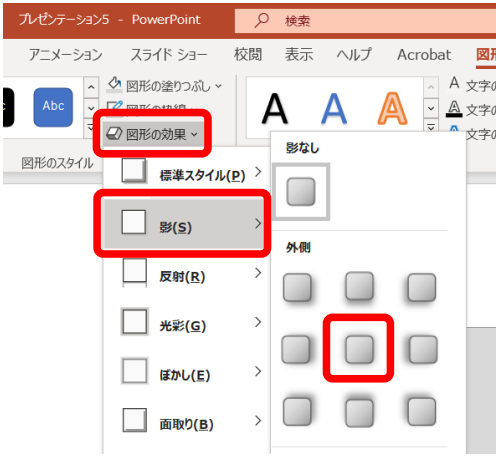
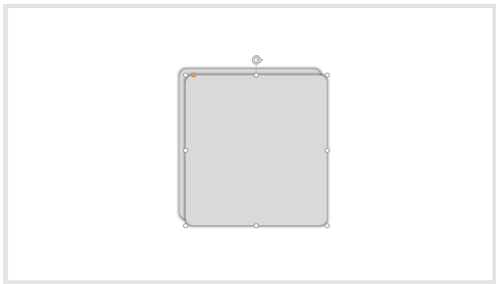
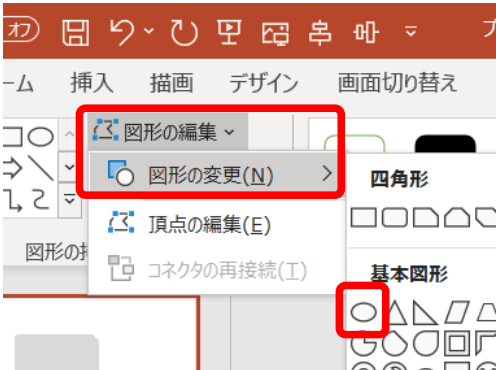
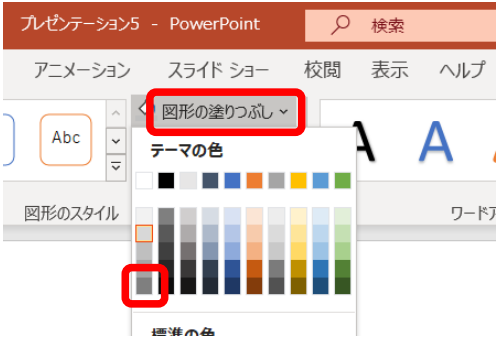
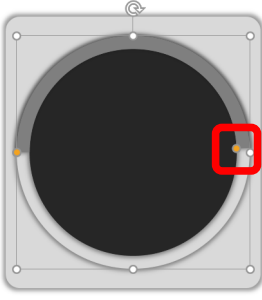
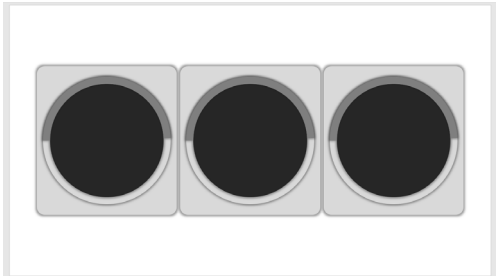
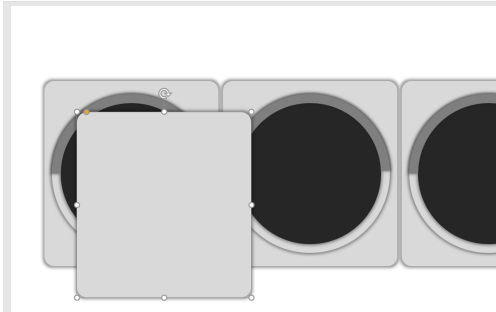
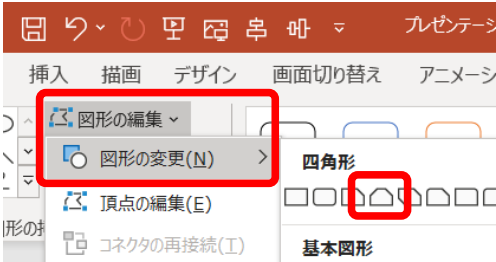
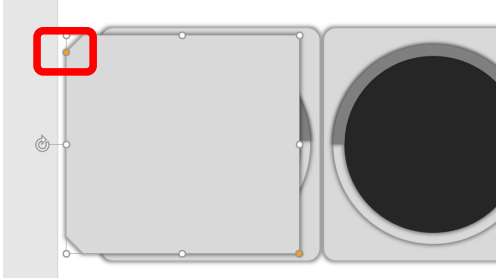


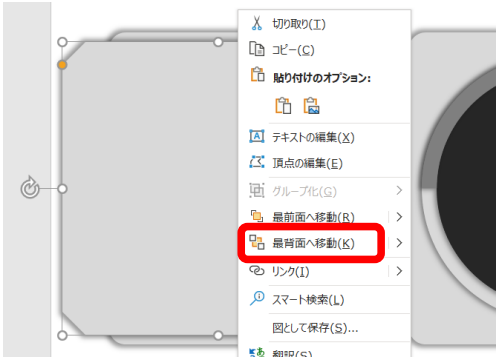
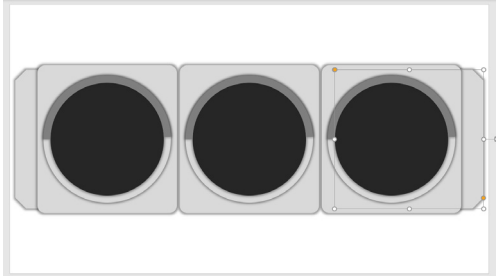

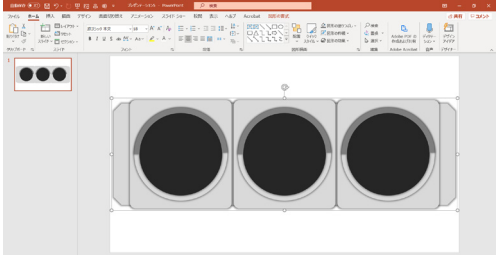
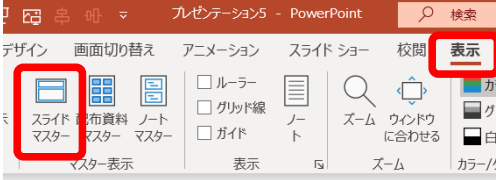
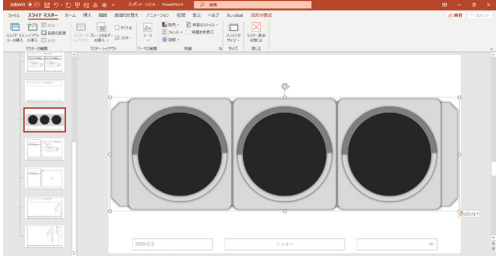
このマニュアルは PowerPoint Microsoft 365 バージョン 2004 で書かれています

<p>1</p>		<p>「レイアウト」→「白紙」。</p>
<p>2</p>		<p>「挿入」→「図形」→「四角形：角を丸くする」。</p>
<p>3</p>		<p>適当に角丸四角形を描きます。</p>
<p>4</p>		<p>「高さ」→「10.5cm」。 「幅」→「9.85cm」。</p>

5		<p>オレンジの●を動かして、角の丸みを小さく。</p>
6		<p>「図形の塗りつぶし」→薄いグレー。 「図形の枠線」→「枠線なし」。</p>
7		<p>「図形の効果」→「影」→「オフセット：中央」。</p>
8		<p>図形をスライドの中央に配置し、 「Ctrl」+「D」キーで、複製。</p>
9		<p>「図形の編集」→「図形の変更」→「楕円」。</p>

10		<p>「高さ」 → 「9cm」。 「幅」 → 「9cm」。</p>
11		<p>スライドの中央に配置し、 「Ctrl」 + 「D」 キーで、複製。</p>
12		<p>「図形の塗りつぶし」 → 濃いグレー。</p>
13		<p>「高さ」 → 「8cm」。 「幅」 → 「8cm」。 スライドの中央に配置。</p>
14		<p>薄いグレーの円を選択し、 「Ctrl」 + 「D」 キーで、複製。</p>
15		<p>「図形の編集」 → 「図形の変更」 → 「アーチ」。</p>

16		「図形の塗りつぶし」→グレー。
17		アーチを円に重ね、右側のオレンジ色の●を動かして、幅を狭くします。
18		<p>「Ctrl」 + 「A」 キーで、全て選択。 「Ctrl」 + 「G」 キーで、グループ化。 「Ctrl」 + 「D」 キーを2回押して、複製。 ←のように並べます。</p>
19		<p>どれでもいいので、角丸四角形をクリック、再度クリックして、 「Ctrl」 + 「C」 キーで、コピー。 「Ctrl」 + 「V」 キーで、貼り付け。</p>
20		「図形の編集」→「図形の変更」→「四角形：上の2つの角を切り取る」。
21		左に90°回転させ、オレンジ色の●を動かして、角の調整をし、←のように配置。

22		図形の上で右クリックし、「最背面へ移動」。
23		「Ctrl」 + 「D」 キーで、複製。 180°回転させ、右側にも同じように配置し、「最背面へ移動」。
24		「Ctrl」 + 「D」 キーで、複製。 ←のように横長にして、「最背面へ移動」。
25		「Ctrl」 + 「A」 キーで、全て選択。 「Ctrl」 + 「G」 キーで、グループ化。 「Ctrl」 + 「X」 キーで、切り取り。
26		「表示」 → 「スライドマスター」。
27		「Ctrl」 + 「V」 キーで、貼り付け。

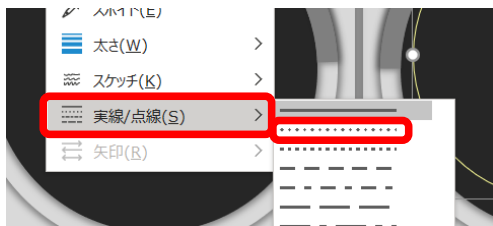
<p>28</p>		<p>「マスター表示を閉じる」。</p> <p>スライドマスターに図形を貼り付けたのは、編集画面では選択できなくして、次からの作業をしやすくするためです。</p>
<p>29</p>		<p>「挿入」→「図形」→「楕円」。</p>
<p>30</p>		<p>適当に円を描きます。</p>
<p>31</p>		<p>「高さ」→「7cm」。 「幅」→「7cm」。</p>
<p>32</p>		<p>「図形の塗りつぶし」→「塗りつぶしなし」。 「図形の枠線」→「その他の枠線の色」。</p>

33



「標準」タブをクリック。
薄い黄色を選択して、「OK」。

34



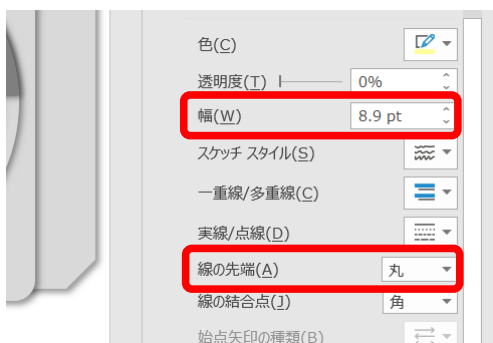
「図形の枠線」→「実線 / 点線」→「点線 (丸)」。

35



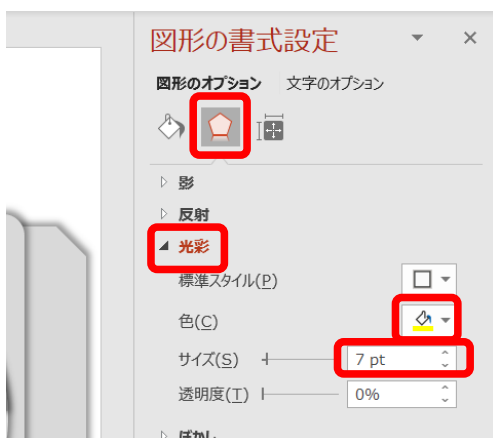
「図形の枠線」→「太さ」→「その他の線」。

36




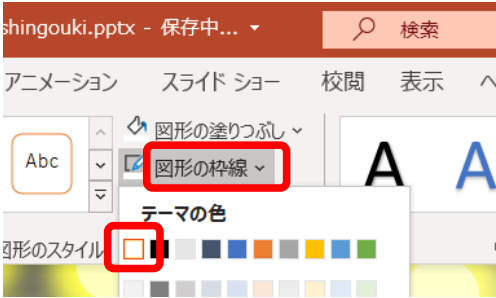
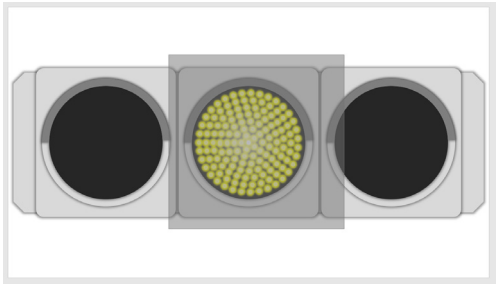
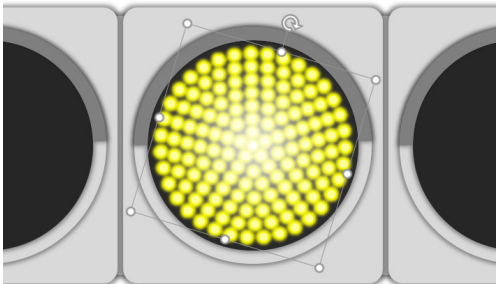
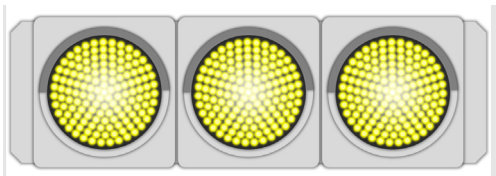
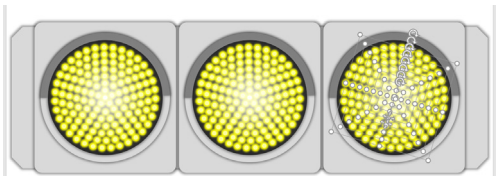
画面右に「図形の書式設定」ウィンドウが開くので、
「幅」を「8.9pt」。
「線の先端」を「丸」。

37

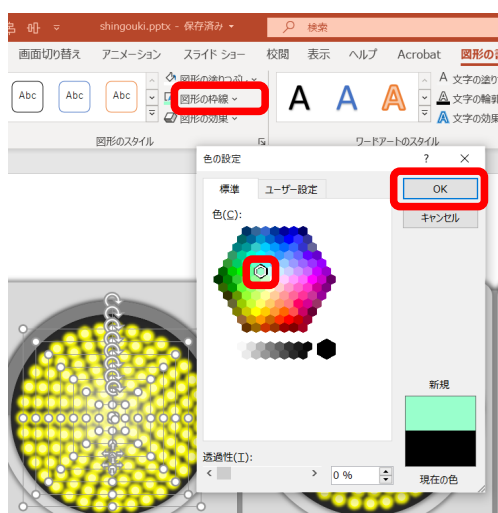


「効果」→「光彩」。
「色」→「黄」。
「サイズ」→「7pt」。

38		<p>スライドの中央に配置。</p> <p>「Ctrl」 + 「D」 キーで、複製。</p>
39		<p>「高さ」 → 「6cm」。</p> <p>「幅」 → 「6cm」。</p>
40		<p>手順 38、39 を繰り返して、</p> <p>5cm</p> <p>4cm</p> <p>3cm</p> <p>2cm</p> <p>1cm</p> <p>0.1cm</p> <p>の円を作りましょう。</p> <p>中央には後で揃えるので、揃えなくていいです。</p>
41		<p>四角形を描く要領で、全て囲みます。</p>
42		<p>「図形の書式」 →</p> <p>「配置」 → 「左右中央揃え」。</p> <p>「配置」 → 「上下中央揃え」。</p>
43		<p>0.1cm の円だけ、中心からずれるので、</p> <p>「Ctrl」を押しながら、マウスのホイールを回転させ、画面を拡大。</p> <p>位置を微調整します。</p> <p>「Ctrl」 + 「D」 キーで、複製。</p> <p>中心に配置。</p>

44		<p>「効果」。 光彩の「色」→「白」。 「サイズ」のスライダーを一番右に。</p>
45		<p>「図形の書式」→「図形の枠線」→「白」。</p>
46		<p>四角形を描く要領で、全て囲みます。 「Ctrl」＋「G」キーで、グループ化。</p>
47		<p>少し右に回転させ、ライトの星形がまっすぐになるようにします。</p>
48		<p>「Ctrl」＋「D」キーを2回押して、複製。 ←のように配置。</p>
49		<p>「Ctrl」＋「A」キーで、全て選択。 「Ctrl」＋「Shift」＋「G」キーで、グループ化解除。</p>

50



左の信号機を囲むように選択。
「Shift」キーを押しながら、中心の0.1cmの円をクリックして、その円だけ選択を解除。(下に同じ形の円があるので、見た目は選択されているように見えます。)

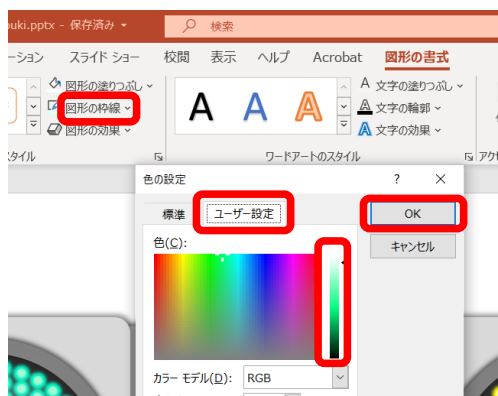
「図形の枠線」→「その他の枠線の色」→
薄いミントブルー。

51



「効果」。
「光彩」の「色」を濃いミントブルー。

52

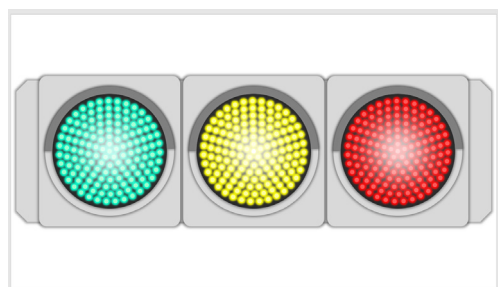


中心の0.1cmの円を選択。
「図形の枠線」で、薄いミントブルーを選択。
再度、「図形の枠線」→「その他の枠線の色」→
「ユーザー設定」で、さらに薄く。
周りの円と違和感がない色になるまで調整。



×濃すぎる ○ちょうどいい

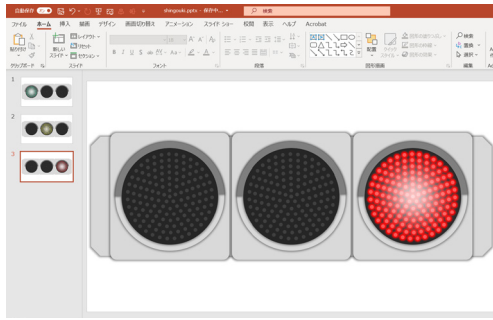
53



手順50～52と同じようにして、赤信号も作りましょう。

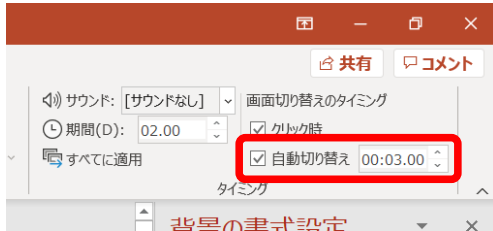
<p>54</p>		<p>画面左のスライドのサムネイルをクリックし、「Ctrl」＋「D」キーを2回押して、スライドを複製。</p>
<p>55</p>		<p>1枚目のスライドのサムネイルをクリックし、黄と赤の信号を囲むように選択。</p>
<p>56</p>		<p>「図形の書式」→「図形の枠線」→濃いグレー。</p>
<p>57</p>		<p>「図形の効果」→「光彩」→「光彩なし」。 緑信号のみ点いた状態になります。</p>
<p>58</p>		<p>2枚目のスライドのサムネイルをクリック。緑を囲むように選択し、「Shift」キーを押しながら、赤を囲むように選択。手順56、57と同じように、黄信号のみにします。</p>

59



同じように、3枚目のスライドも赤信号のみにします。

60



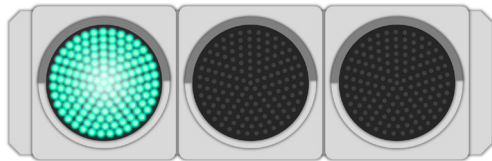
1枚目のスライドのサムネイルをクリックし、「画面切り替え」→「自動切り替え」にチェック。青信号が点灯している時間を入力。
同じように、2枚目、3枚目のスライドもそれぞれの信号が点いている時間を入力しましょう。

61



「スライドショー」→「スライドショーの設定」→「Esc キーが押されるまで繰り返す」にチェック。「OK」。

62



「F5」キーで、スライドショーを観てみましょう。信号機が設定した時間で変わっていきます。

手動で行いたい場合は、全てのスライドの「画面切り替え」→「自動切り替え」のチェックを外せば、クリックで変わるようになります。